



世界に希望を生み出そう

脇町ロータリークラブ

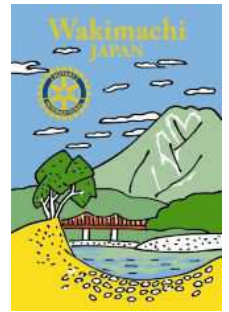
第2670地区

徳島第2分区 脇町ロータリークラブ

2023年9月14日 木曜日

第10回例会 No. 2849

会員総数:40名 出席者26名 修正出席率:65.00%



●メーキャップ

9/12 鴨島RC例会出席 小笠会員、北川会員 2名

●会長挨拶

佐藤順二副会長 みなさんこんにちは。今日は川原会長がお休みなので私が代理をさせていただきます。会長は何か嬉しいかという、例会にたくさんの会員が来ていただけることが一番嬉しいことだと思います。今日はまあまあの出席で会長がいたら、ちょっと寂しいかなと思います。私も昨日、散髪に行って今日を迎えました。どうぞよろしくをお願いします。

私の話はいつも同じような話になりますが、例会の始めにロータリーソングを歌います。ロータリーソング「奉仕の理想」、「我らの生業」これは昭和10年に京都で行われました地区大会の時に初めてご披露されたそうです。今日歌いました「それでこそロータリー」は昭和28年、それから「手につないで」は昭和26年が最初に歌われたそうです。第1例会では国歌を斉唱しています。毎回例会ではロータリーソングを歌っていますが、「奉仕の理想」が出来たのは昭和10年。その頃は日本も非常に軍備の方へ大分偏っておりまして、当時は日本が軍国化する中で米国発祥のロータリークラブはアメリカのスパイではないかと言うふうに結構言われたそうです。その疑いを晴らすために国家に忠誠を誓うということで、例会では国歌を歌い、国旗を掲げるというのが習慣化したとよく耳にします。当時は、特別高等警察が来て例会を監視したと言うのも結構あったようです。それだけに昭和10年に作られた「奉仕の理想」の歌詞の内容も、(御国に捧げん 我等の生業 望むは世界の 久遠の平和)となったのではないかと思います。

それともう一つ、「我らの生業」がありますけども、ところでこれは誰が作ったかご存じでしょうか。作詞は高野辰之、作曲は岡野貞一です。私はこの作詞が高野辰之であるということを見つけたときには、高野辰之ファンとして非常にうれしかったということ覚えてます。高野辰之をご存じない方でも彼が作った歌は知っていると思います。昭和の文部省唱歌、「故郷」を作った方です。うさぎ追いかの山 小ぶなつりしかの川♪ を作ったのが作詞高野辰之、作曲岡野貞一と、まあ新しいメンバーはあんまりご存じないですが、以前の例会の卓話で、私は「故郷」の研究の第一人者だと自認しております。この歌は大正5年に文部省唱歌として発表されました。この「故郷」を作った高野辰之は「春の小川」「春が来た」それから「おぼろ月夜」菜の花島に入日薄れ♪ です。それから「紅葉」秋の夕日に照る山もみじ♪ これはすべて高野辰之、岡野貞一が作った歌です。ですが長らく作詞作曲した人の名前は伏せておられました。というも皆さんが小学校の時に習った時には、教科書には文部省唱歌としか書いていませんでした。これが表に出たのは昭和40年代になって初めて高野辰之、岡野貞一が作詞作曲したと発表されたようです。岡野貞一の奥さんは、赤ちゃんおんぶして知らずに「春が来た」を歌ってそうです。奥さんがその歌をご主人が作ったことを知らずに歌い、これは僕が作った歌だよ、というふうに聞かされて驚いたと言う話もあるようです。この2人はロータリアンではないのですが、なぜこの歌を作ったかはわからないのですが、当時「奉仕の理想」を作ったのが、東京ロータリークラブの萩原英一という人が作曲しています。東京音楽学校の絡みで、高野辰之、岡野貞一に頼んではないかと推測をされております。

今から十年前に脇町ロータリーはロータリークラブ50周年の式典を執り行いました。当時私は記念式典委員長でございました。その時に一般的な式進行に何か加えられないかということで、無理を言いついて式典のスタートに、この「故郷」を入れてもらえないかと提案しました。ソプラノ歌手である千葉会員の奥様、千葉聡子さんに歌をお願いし、ピアノ演奏は藤原会員の奥様の洋子さんをお願いして、式典が無事スタートしました。僕は個人的に非常に気分がよかったということ覚えております。

ところでもう一つ「手に手つないで」がありますが、支部大会等の懇親会の最後にみんなが輪になって手をつないで歌う…。私はこれだけはどうも照れくさいのですが、皆さんはどうですか。この「手に手つないで」が楽しくなれば立派なロータリアンです。今日もよろしくをお願いします。

●幹事報告

佐藤直樹幹事

到着週報 鴨島 阿波池田 美馬 洲本各RC

到着書類

連絡事項

●委員会報告

親睦委員会

南由紀子会員

9月28日(木)は夜間例会となります。

第一回 BBQ 大会を企画しておりますので、皆様お楽しみに。

場所:清月屋敷 18時受付、18時半開始。 会費 5000円 小雨決行、雨天中止。

●プログラム

卓話
細川会員

皆さんおはようございます。私の卓話は2回目になります。

一回目はロータリーに入会してすぐにしたので、自己紹介ぐらいしかできていませんでしたが、それから約一年経ちまして、ロータリーにも慣れてきました。今日は本年度2023-2024の国際ロータリーのテーマが「世界に希望を生み出そう」ということなので、私の方は建築業に関わっていますので建築でこれに添えるようなことが、何か皆さんにご紹介できたらなと思って話をしたいと思います。よろしくお願いします。簡単に自己紹介もう一度します。私は42歳になります。三好市の井川町から脇町へ五年前に引っ越してきました。設計事務所を始めました。それから脇町ロータリーにも入会させて頂き、現在に至ります。普段、設計事務所で様々な建物を設計しているのですが、地域に根差して奮闘中です。完成した建物がいくつかありますので皆さんにご紹介できたらなと思います。ほとんどコマーシャルみたいですね。

一個目が、住宅でして、「SATOKANJI HOUSE」といいます。今春に竣工しまして、黒いシックなカッコいいお家が出来上がりました。和訳は、さとうかんじの家です。偶然ですね、佐藤幹事。

次は「2代目天竜」です。これは独立して間もない時に依頼がありました。私は初代天竜の味を知らないのですが、昔の味を知っている人は、やっぱりちょっと違うとご意見もいただきます。コンビニの跡地で、コンビニからラーメン屋さんへ改修工事する図面のお手伝いさせていただきました。

次は、うだつの町並みの中にイタリアンレストランのPUNTAがあるのですが、そのPUNTAが、ピザをメインとしたお店をしたいということで、使っていなかった蔵があったので、その蔵を改造しました。イタリアから直輸入した直火焼の窯なので、本当に美味しいです。皆さんご賞味ください。

次は某建設会社の会長夫人のご友人のお子様が美容室を開業したいとのことで、ご紹介頂いて設計しました。自分が手掛けたお店で、自分の髪を切れるので、こういうときにやっぱり建物を設計してよかったなと感じるところです。場所は江原南小学校の南側です。

次は、独立して間もないため、公共工事はなかなか出来ないのですが、徐々に公共工事の仕事もは入れるようになってきました。これが、美馬市からの初めての仕事でした。ミライズが数年前の大改修で綺麗になりましたが、その時にまだ使っていないスペースや、空き部屋が2階にありまして、使っていないのもったいないから何かリフォームしてはどうかという話がありました。ちょうどその時がコロナ禍で、流行りのテレワーク施設を作ったらどうだろうということで、テレワークのできる施設を作りました。名前は「& WORK」といいます。また皆さん、機会がありましたらご利用ください。

地元といえばやっぱりうだつの町並みです。國見家という家なのですが、うだつの町並みで一番古いお家だそうです。江戸時代の初期の316歳のお家で、それを三年間かけて耐震したりとか屋根を葺き替えたりするのですが、その工事をする前の調査をしています。香川大学の先生が、耐震診断の調査をしたいとのことで、参加させてくださいと言ってくださり、学生の皆さんと一緒に調査をしています。そろそろ工事も始まりますので、ウロチョロしています。見かけましたら、声をかけてください。

これは脇町ではなく、阿南市からさらに一時間ぐらいかかりますが、那賀町におもちゃ美術館をつくりました。那賀町は林業が盛んで、木がたくさんあるのでその木をどうにか利用したいという町の要望がありまして、その要望に答えたのが、東京おもちゃ美術館でした。その東京おもちゃ美術館が先だって、徳島のあすたむらんどに、県立の徳島おもちゃ美術館を監修し、徳島県が作りました。それを見て、那賀町もこれを知りたいということで、東京おもちゃ美術館のノウハウを同じく見習って、徳島県で二番目の「那賀町山のおもちゃ美術館」が完成しました。それが今年の3月のことです。

卓話 木のおもちゃで遊ぶ施設ですが、結構人気みたいでして、ちょっと遠いですけど、小さいお子さん向けなので、お孫さんと一緒に遊びに行ってもらえたら嬉しいです。

細川会員

とまあ、こんな仕事しています。自分の設計事務所の話はれぐりにしまして、ロータリーの他にも、いろんな団体に所属していますが、その紹介をちょっとしたいと思います。いろんな団体に入れば、様々なネットワークができますから、それを使って建築っていうのは面白いよっていうことを普及したいなと思っています。それはやはり、将来のなり手が少ないと感じているからです。未来を担う子供たちに、建築は面白いよと伝える活動を色々としています。その内容をいくつかご紹介します。

始めは、出前授業です。美馬市の小学校を回らせていただき、出前授業で今日みたいな話を小学生の前でいろいろ話をしています。この時は六年生でしたが、みんな真剣に聞いてくれて本当に嬉しかったです。

次はまさに昨日でした。ちょうど卓話に間に合ってよかったと思います。昨日は脇町中学校2年生の生徒さんが3人、私の事務所に来てくれました。職業体験学習ということで私の事務所以外にもいろんな職業を体験するべく、各事業所に分散していましたが、私のほうでは、建物をどう測るのかとか、一緒に設計してみようということで、半日間でしたが、子供達と設計事務所の職業体験してもらいました。

次は、何十年も続いているイベントで、「将来住みたい家」というタイトルで子供たちに絵を描いてもらっています。去年はつるぎ町の道の駅で展示をして、優秀な作品は表彰しました。建築士会という会に所属しており、私は現在、青年部長を務めており、青年部長賞を独断で決めていいということだったので、赤い屋根が可愛らしく、小さな窓がある家の絵を選びました。毎年、結構募集があっただいたい2~300くらい作品が集まります。今年も開催しますので、機会があればご覧ください。

同じ建築士会が企画した活動で「お菓子で家を作ろう」というイベントがあります。子供達にお菓子の家を作ってもらって遊んでもらいます。今年は美馬市商工会青年部でも、一緒にやってみようということで企画中です。大人も子供も楽しく、作ったお菓子の家は持って帰ってもらっていいので、すごく大人気のイベントになります。今年の年末あたりに、実施しようかなと思って準備中です。

高校生向けのイベントですが、野球では甲子園がありますけど、建築でも甲子園みたいに県の高校生にプレゼンテーションする場を与えて競わせ、全国規模で開催しています。徳島は徳島科学技術高校とか阿南高専とかつるぎ高校など、建築学科がある高校が参加し予選会を行い、徳島県予選を突破したら全国大会に進んでいきます。4、5年前に徳島県の代表は甲子園決勝まで進み見事優勝までしたこともあります。徳島県の高校生もかなり優秀です。

次はマニアックなのですが、建物は古いと文化財になります。文化財はなかなか素人がさわれないので、仕事をする際に資格を取らないといけません、徳島県では徳島県文化財マイスターという資格をもらえます。その資格の講習会の際、偉そうに前で喋りました。文化財の建物をどういう風に修理したのか、実例発表をした覚えがあります。また、四国 88 か所のお寺を回っています。古い建物のため、88 か所のお寺は図面が無いことが多く、これを調査して測って図面にするという仕事を、県の文化財課から委託され、測りに行ったりしています。仕事ついでに薬王寺も行きましたが、調査を名目に、普段は関係者しか入れない場所まで入っている、贅沢な厄払いになりました。

子供たちと左官のコテで絵を書くコテ絵というのがあります。左官職人さんと呼んで、それをワークショップでやらしてもらいました。きっかけは、私は井川町辻の出身なんですけど、この時の辻小学校の校長先生が、私が小学校六年生の時の担任の先生が校長先生になったというのが、ご縁で実現しました。子供達に先輩として何か面白いことはできないかという相談を受けて、企画しました。

これで最後です。その左官職人さんと一緒にコテ絵ではなくて、本当に壁を塗ってみようということで、崩れかけのポロポロの塀があり、その塀を小学生といっしょに修理し、最後は漆喰を塗って完成させました。この活動は、うだつの町並みでもできたらなと思っていますし、日本中でできるのではないかと構想を膨らませています。

とまあこういう活動をしながら、建築の普及活動に努めております。

以上です。ご清聴ありがとうございました。

●例会ダイジェスト

今週の見出し！

スクープは、卓話の後で…。

1. 副会長の推し活。

2. 緊張のほぐし方。

3. カメラマン交代！

4. 脇町の文春砲。



1. ロータリーソングの歴史を解説。

2. 大きな声で、おはようございます！



3. 山本会員、ご協力感謝します！

4. この後、花束を買うところを見られるのでした。

次回例会	2023年9月21日(木) 12:30～ 清月屋敷
プログラム	卓話 黒川会員

- ☆ 次の会員は例会欠席でした。 一井会員、小野会員、上柿会員、河合会員、川原会員、木下会員、郷司会員、白川会員、千葉会員、友成会員、橋本会員、秦会員、平山会員、藤村会員、南善幸会員、吉野会員
メイクアップして下さい。
- ☆ 次回例会の出欠を黒川出席委員長まで連絡してください。